

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成31年1月31日(2019.1.31)

【公開番号】特開2017-112463(P2017-112463A)

【公開日】平成29年6月22日(2017.6.22)

【年通号数】公開・登録公報2017-023

【出願番号】特願2015-244463(P2015-244463)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/405 (2006.01)

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

B 4 1 J 2/52 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 1/40 B

H 0 4 N 1/00 1 0 6 C

G 0 3 G 15/00 3 0 3

G 0 3 G 21/00 3 8 6

B 4 1 J 2/52

【手続補正書】

【提出日】平成30年12月11日(2018.12.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

本体に接続可能な読取装置により読み取られた原稿をコピーするコピーモードと、外部装置から入力された画像データをプリントするプリントモードとを実行可能な画像形成装置であって、

画像を形成する画像形成手段と、

前記読取装置が接続されているか否かを判定する判定手段と、

前記画像形成手段により形成された測定用画像を測定する測定手段と、

前記画像形成手段に前記測定用画像を形成させ、前記測定手段に前記測定用画像を測定させる制御手段と、を有し、

前記制御手段は、前記判定手段の判定結果に基づいて前記コピーモード用の第 1 測定用画像を形成するか否かを制御することを特徴とする、

画像形成装置。

【請求項 2】

前記制御手段は、前記判定結果が接続状態である場合、前記コピーモード用の前記第 1 測定用画像と前記プリントモード用の第 2 測定用画像とを形成する第 1 処理を実行し、

前記制御手段は、前記判定結果が非接続状態である場合、前記第 1 測定用画像を形成せずに前記第 2 測定用画像を形成する第 2 処理を実行することを特徴とする、

請求項 1 に記載の画像形成装置。

【請求項 3】

前記原稿の読取結果に対応する読取データに対して第 1 中間調処理を行い、前記画像データに対して第 2 中間調処理を行う中間調処理手段をさらに有し、

前記画像形成手段は、前記コピーモードにおいて前記中間調処理手段により前記第 1 中間調処理が行われた前記読取データに基づいて前記画像を形成し、

前記画像形成手段は、前記プリントモードにおいて前記中間調処理手段により前記第 2 中間調処理が行われた前記画像データに基づいて前記画像を形成し、

前記第 1 測定用画像は、前記第 1 中間調処理が行われた測定用画像データに基づいて形成されることを特徴とする、

請求項 1 又は 2 に記載の画像形成装置。

【請求項 4】

前記制御手段は、前記測定手段の測定結果に基づいて前記画像形成手段により形成される画像の階調特性を補正することを特徴とする、

請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の画像形成装置。

【請求項 5】

ユーザ指示情報が入力される入力手段をさらに有し、

前記制御手段は、前記判定結果が接続状態である場合に、前記入力手段から入力された前記ユーザ指示情報に基づいて前記第 1 測定用画像を形成するか否かを制御することを特徴とする、

請求項 1 に記載の画像形成装置。

【請求項 6】

ユーザ指示情報が入力される入力手段をさらに有し、

前記制御手段は、前記判定結果が非接続状態である場合、前記入力手段から入力された前記ユーザ指示情報に基づいて前記第 1 測定用画像を形成するか否かを制御することを特徴とする、

請求項 1 に記載の画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明の画像形成装置は、本体に接続可能な読取装置により読み取られた原稿をコピーするコピーモードと、外部装置から入力された画像データをプリントするプリントモードとを実行可能な画像形成装置であって、画像を形成する画像形成手段と、前記読取装置が接続されているか否かを判定する判定手段と、前記画像形成手段により形成された測定用画像を測定する測定手段と、前記画像形成手段に前記測定用画像を形成させ、前記測定手段に前記測定用画像を測定させる制御手段と、を有し、前記制御手段は、前記判定手段の判定結果に基づいて前記コピーモード用の第 1 測定用画像を形成するか否かを制御することを特徴とする。